

中国ライブアイドルに沼る!

中国でも今、ライブアイドル(地下アイドル)が熱い! その魅力を追っかけ案内人とともに紐解きます。あなたも週末ライブデビューしよう!

アイドルもファンも日本好き 熱量高いライブの虜に!

近年盛り上がりを見せるという中国ライブアイドル界。その魅力はどこにあるのか? 長年追っかけをしているお2人に話をうかがいました!

中国ライブアイドルの概要

イ 雰囲気は日本のライブアイドルと、とても近いですね。歌もフアンのコルもほとんどが日本語です。

ル そもそも、日本のライブアイドルに憧れた人たちがはじめた活動なので、アイドルもファンも、運営の人たちも日本好きな人が多いです。

イ 日本語でできるアイドルも多いです。日本人メンバーや、日本の会社に演出をお願いしているグループもありますよ。

ル ライブアイドル界全体では、2023年には約30だったグループの数が、24年には200以上に増え



ました。すごく成長を感じます。

イ 上海のほか、北京や広東四川で活動しているアイドルが多いです。僕の推しは長沙にいるのでなかなか会えない...

— アイドルやっているのはどんな子たち?

ル 大学生が多いかな。ほぼ全員が学生か、働いていて副業でアイドルやっている子たちです。学生は卒業したらさっぱり辞めてしまうので、メンバーの入れ替わりが激しいですね。

イ みんな活動期間は2〜3年ぐらいだね。

ル こちらのライブアイドルは、人気を集めて芸能界へ進むという道がないんです。学生の時に憧れのアイドルをやつて、その後はさっぱり辞めて就職しちゃう人が多数ですね。

— ファンの人たちの様子は? **イ** 興奮のあまり奇声を出す人もいますが(笑)、日本に比べると

全体的に穏やかです。

ル 別のグループのファン同士でも仲いいですよ。みんなでアイドル界を盛り上げていこうという雰囲気強いんです。

イ 僕が日本人とわかると、熱心に話しかけてくれるファンもいます。遠征先で友人が増えていくのが楽しいですね。

ル 女性ファンもいます。アイドルに憧れている子も多いです。そんな子がデビューすることも珍しくないんですよ。

— ライブの楽しみ方

イ ライブは毎週末市内のどこかでやっています。入場無料のものも多く、まずは足を運んでみて雰囲気を感じてみては。

ル 動画サイトにライブの様子もあがっていますが、やはり現場は迫力が違いますね。アイドルもファンも熱量が高く、心地よい疲労感がやみつきになりますよ。

イ ライブの後はチェキの撮影会もあります。アイドルと直接話できるので、そっちが目的というファンも多いです!

追っかけ案内人



lidaさん(文中ではイ)

日本のアイドルから始まり、中国のアイドルの追っかけをはじめた十数年。推し活で国内を遠征する日々

luluさん(文中ではル)

ライブアイドルはもちろん、アイドル全般に詳しいエンタメ通。最近は地下メイズアイドルも追っかけている

Howto 追っかけデビュー

Q アイドル・ライブ情報はどこで見つける?

A ミニブログ「微博」や画像サイト「bilibili」で「上海(地下)偶像演出」と検索してみよう。特に「微博」のアカウント「地下偶像相關掲示板」は国内ライブアイドルやライブ情報が揃っているので要チェック。



▲ 微博アカウント「地下偶像相關掲示板」

Q 初めてのライブはどこで見るのがオススメ?

A ライブはライブ会場のほか、BARのステージなどで行われている。推しを見つけたら色々なアイドルが登場する共同ライブを見に行ってみよう。なおステージ中央は激しいオタ芸が披露されるので、最初は前方端や一番後ろで見るのがオススメ。



▲ 会場中央で激しく踊るファンたち

編集Yのライブデビューレポート

DAY2 LIVE IDOL LIFE



今までにないちょっぴりセクシー路線

夜色特調

目が合ってドキドキ♥



根強い人気の王道アイドル

心動After School

とびきりキュートな7人組

YUMETORI



DAY1 StarWink mini OneManLive 3.0



StarWink

中国で5本の指に入るトップライブアイドル。ライブではアンコールを含め13曲を披露。



開場前から熱気ムンムン



リフトなどファンの動きも激しい!

メガネが吹っ飛ばす激しさ
案内人2人とともにやってきたのは、人気グループ「StarWink」のライブ。開場前からファンの熱気ムンムンであり、謎の叫び声を発する人も。
本日の会場は200人規模。「中山公園駅すぐのビル1階にあるのだが、この二角だけ温度が高い」。ライブが始まるとその熱気は最高潮に達し、飛び跳ねる人、周囲に担ぎ上げてもらう人、踊り出す人...
「あ、あの人がメガネ壊れた」とイイダさん。これは思っていたより激しいぞ...とビックリしたが、お2人曰く、これでも普段より穏やかな方なんだとか。
よく観察すると、壁際に静かにライブを見る人や、ずっとカメラを構えている人など、応援スタイルは人により様々だ。一方の「StarWink」は息づく暇もなく完璧なパフォーマンスを繰り出し、1時間強で計13曲を披露。この後はチェキ撮影会で、彼女らは2時間ほど、ファン1人ひとりと会話していた。アイドルは大変だ...!
色々な系統のアイドルを堪能
続く2日目は様々なアイドルグループが見られるライブへ。同日は五角場エリアのバーが会場で、1日目に比べるとかなりごんまりした雰囲気。その分ステージと客席の距離が近く、アイドルとのハイタッチなどの触れあいが楽しめるという。
この日はステージ近くでじっくりとパフォーマンスを堪能できた。かわい系、ロック系、セクシー系など色々な系統のアイドルが登場したが、どれも歌&ダンスのクオリティが高い! さらには目線を合わせたたり、手を振ってくれたりする子もいて、編集班はすっかりメロメロに。帰宅後は彼女たちの「微博」をフォローしたのであった。